

# けいはんなでの活動、こんなことをやっています

けいはんな分室は、今年度、関西文化学術研究都市(けいはんな学研都市)で活動を開始したけいはんなオープンイノベーションセンター(KICK)に事務所を移転しました。関係機関と連携を取りながら、イノベーション創出支援という視点も踏まえ、より新鮮な情報を発信できるよう取り組んでいます。

## 産学連携・交流のお手伝い

京都府南部を中心に企業のみならずと大学等との連携のきっかけづくりや仲を取り持つため「京都大学宇治キャンパス産学交流会」「同志社大学けいはんな産学交流会」を継続開催しています。



京都大学とは「京都大学宇治キャンパス産学交流企業連絡会」が地元企業の方々などで組織され当分室が事務局となって交流会の企画についてお手伝いしています。

本年度は、すでに京都大学と3回、秋に同志社大学との交流会も実施。直近は12月16日に京大防災研究所の宇治川オープンラボで降雨災害などの実験や体験と具体的な産学連携での技術開発事例などを、講演、紹介していただき大好評でした。

## センターの技術支援・相談業務をPR

毎年「けいはんなプラザ」で開催される「けいはんなビジネスメッセ」などで、当センターの最新の機材を持ち込み、センターのPRをしています。当分室に分析機器・測定器がないことや専門の研究者がいないこともあり、なかなかセンターの活用や当分室の存在に思い至っていただけないこともあります。今後とも機会あるたびに、地元企業の方々とセンターとの中継ぎ役が出来るようPRしてまいります。



このほか、当分室の活動状況は京都府中小企業技術センターのホームページをご覧ください。

## けいはんな分室長からのお便り～日頃の活動を通じて～

(けいはんな分室 山口)

私は、けいはんな学研都市での勤務が2回目です。最初は今からおよそ20年前、けいはんなプラザが完成し、学研記念公園が完成間近、木津川台や光台にも住宅が建ち並びかけたころです。1994年に学研都市の街びらきイベント「学研都市フェスティバル'94」が3ヶ月間にわたり開催されました。私はそのイベントの現場担当でした。精華・西木津地区では京都府の全国持ち回りイベント「第11回全国都市緑化フェア」もあり、事業実施に当たっては国、3府県、関西財界など関係機関、団体の駆け引きと思惑に翻弄されたものです(今もそうかもしれません)。まだ国立国会図書館も建設は始まっておらず建設予定地はイベントの広大な駐車場に利用されました。KICKの前身の「私のしごと館」は計画すら私は知りませんでした。

そんな当時のことを思うと最近のサントリーの研究所の開設をはじめとして様々な研究施設や企業の立地、商業施設の充実とともに、すっかり都市の景観になじんだ(ちょっと古びた)感のあるけいはんなプラザの姿を見るとまさに隔世の感があります。様々な課題はあるものの、全体としては学研都市が着実に発展しているのを実感します。

そうした思いの中で、けいはんな分室が担うべき役割や機能はどうあるべきか、より充実するために何をどうすべきか新たに模索する日々です。

お問い合わせ先

京都府中小企業技術センター けいはんな分室 TEL:0774-95-5050 FAX:0774-66-7546 E-mail:keihanna@mtc.pref.kyoto.lg.jp

平成27年度 特許等取得活用支援事業(京都府) 近畿経済産業局委託事業

相談無料  
秘密厳守

知財に関する悩みや課題はありませんか?

# 知財総合支援窓口 が支援します!

- 初歩的なことを知りたい
- アイデアはあるがどうすればよいかわからない
- 国内や海外に出願したい
- 同じ商品や商品名が出願されてないか知りたい
- 権利侵害に対応したい

あなたの企業の強みを活かすため  
まずはお気軽にご相談下さい!

一般社団法人  
京都発明協会

京都市下京区中堂寺南町134  
京都リサーチパーク内京都府産業支援センター2階  
TEL:075-326-0066 FAX:075-321-8374  
E-mail:hatsumei@ninus.ocn.ne.jp  
URL:http://kyoto-hatsumei.com/



相談日時 毎週月曜日～金曜日  
(休日、祝日を除く)  
午前▶9:00～12:00  
午後▶13:00～17:00  
※事前予約制です